

社団法人 長崎青年協会

—今月の行事—

- 理事会 5日
- ランタンフェスティバル 稲佐山の燈會 7日~16日
- 理事会 17日
- 定時例会 21日
- 研修旅行 22日・23日

—来月の行事—

- 新人研修 2日
- 理事会 5日
- 第4回「留学生と市民の集い」懇親パーティー 9日
- 理事会 17日
- 卒業者を送る夕べ 21日



社団法人
長崎青年協会憲章

我々は会員の団結と
相互扶助の精神の基に
自己の建設と
会員の親睦を図り
もって地域社会の発展に
寄与する事を目的とする

2

発行／長崎市魚の町7-7
(社)長崎青年協会
会長 田川 俊幸
編集／広報委員会
広報委員長 原 喜一郎

スローガン

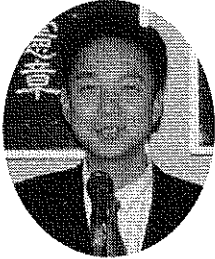
「・・・らしく」



市民駅伝

会長挨拶

会長 田川俊幸



暦の上では立春も過ぎましたが、まだまだ肌寒い季節でございます。とくに今年は、インフルエンザが大流行となりましたので、皆様方には、風の予防策を万全にされて、過ごして頂きたいと思っております。

とは云いましたが、会員の皆様に、この寒い時期、しかも稲佐山々頂にて連夜、イルミネーションの警備をお願い致しまして、大変恐縮に感じます。防寒対策の方も万全にて、よろしくお願い致します。青年協会として今年度「長崎ランタンフェスティバル実行委員会」に提案致しました提灯形イルミネーションも、非常に短い準備期間で、何とか実施まで出来た事は、地域事業委員をはじめ皆様のご

理解と、ご協力の賜物です。今後、よりスケールアップした企画・設営で充実出来れば長崎ランタンフェスティバルのシンボルとなる事業です。是非継続できる様、内外共にお願い致します。

こうした行政や他団体との関連で行う事業に、「青年協会らしさ」を出して取り組める事は、長年の協会活動が社会に認知された証です。今後も地域社会における我々の役割をはっきりと見定め、協会員としての自覚を持って協会活動を推進して頂く様お願い申し上げます。

1月定例会

日時：1月21日（火）

於：ホテルニュー長崎



1月21日（火）ホテルニュー長崎に於きまして1月定例会が開催されました。田川会長挨拶のあと、有限会社【舞夢】代表取締役、平山正仁様並びに舞台女優としてご活躍中の岡本舞様による【人と舞台と劇場】というテーマでのご講演が行われました。

長崎御出身の平山様は東京での俳優活動後、ある時期を境に演じる側から創る側に興味をもたれ、世界的にも有名なブロードウェイのミュージカルの技術監督などを手がけられ成功を納められました。様々な舞台活動とおした演出という総合的な立場からの熱いお話には、各会員も大変興味深く耳を傾けていました。また長崎市の文花活動については、他の都市に比べずいぶん遅れているということで、我々市民も文化活動を盛り上げるために尚一層の努力が必要

であるということを痛感させられました。

続いて岡本様も演じる側の実体験から御講話をいただきましたが、当日高熱を押しての御登壇だっただけに、そのプロ意識の高さ、責任感には深い感銘を受けました。

我々も平山様、岡本様など世界を舞台に御活躍され長崎を外から見るとい立場の方々のお話を拝聴することで、今後の青年協会の活動にも大いに参考になる御講演となりました。

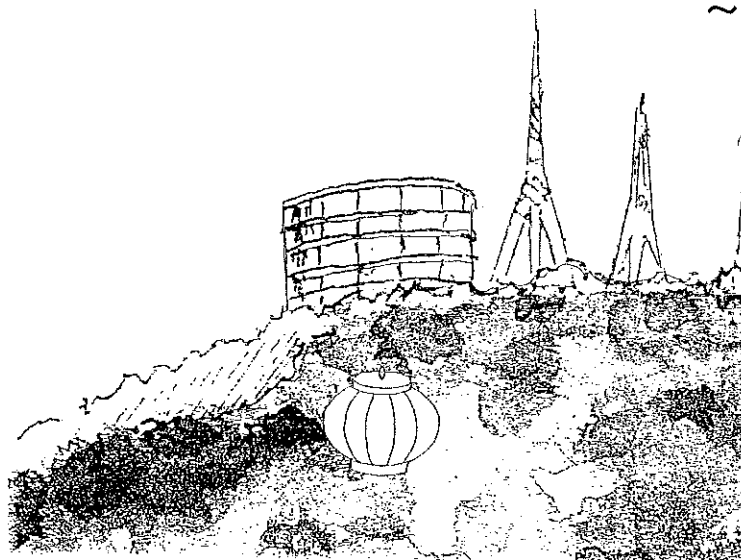
尚、岡本様らは今年9月公演予定の市民参加型ミュージカル、【舞台ゲイ古—SONG of 長崎—】の開催準備のため、現在ご活躍中との事でした。

歌えなかったって、
踊れなかったって、
喋れなかったって、

素敵な舞台に立てる！
皆んなが主役！

稲佐山的燈會

～光の街の提言～



昨年まで(出)長崎青年協会は、長崎ランタンフェスティバルに「媽祖行列」に参加するという形で関わってきました。本年度は田川会長のスローガン「…らしく」の実践する意味で青年協会独自で「稲佐山的燈會」にも取り組んでいます。長崎のシンボリック的存在である稲佐山の山頂付近に2月7日～16日の「'97長崎ランタンフェスティバル」の期間中、午後6時から9時までの間「ランタン」を型どつ

たイルミネーションを設置しています。この広報誌が皆様の目に触れている時は、まさに「ランタンフェスティバル」の期間中です。是非とも稲佐山を御覧になって下さい。

最後にこの事業に関して、「長崎ランタンフェスティバル実行委員会」、「長崎観光開発株式会社」、「長崎市公園緑地課」、他関係諸団体に多大なる御協力、御支援を戴きました。末筆ながらお礼を申し上げます。

青年協会の会員の皆様には是非とも参加して下さい。

◀ 研修委員会 ▶ 研修旅行一問一答

—いつ行くと？

峰委員長「2/22(土)、昼12時市民会館横集合後出発し、翌日夕方帰崎予定です。」

—テーマは何？

峰「市民レベルから[町おこし]を、どのようにとりくんで地域の活性を行っているかを研修、体験してみることが目的です。」

—どんな内容？

峰「初日は大分で湯布院映画祭実行委員会の方々に講演をお願いし、交流を図ります。翌日は阿蘇レーシングパークで体験型研修としてレースを疑似体験します。」

—どこに泊まると？

峰「別府のバストラルホテルという繁華街にも近い新築ホテルです。露天風呂で混浴もあるかも？ 当委員会、木下君お勧めのホテルです。」

—まだ間に合うと？

峰「前日ぎりぎりまで受け付けますが、早めに連絡いただくと助かります。」

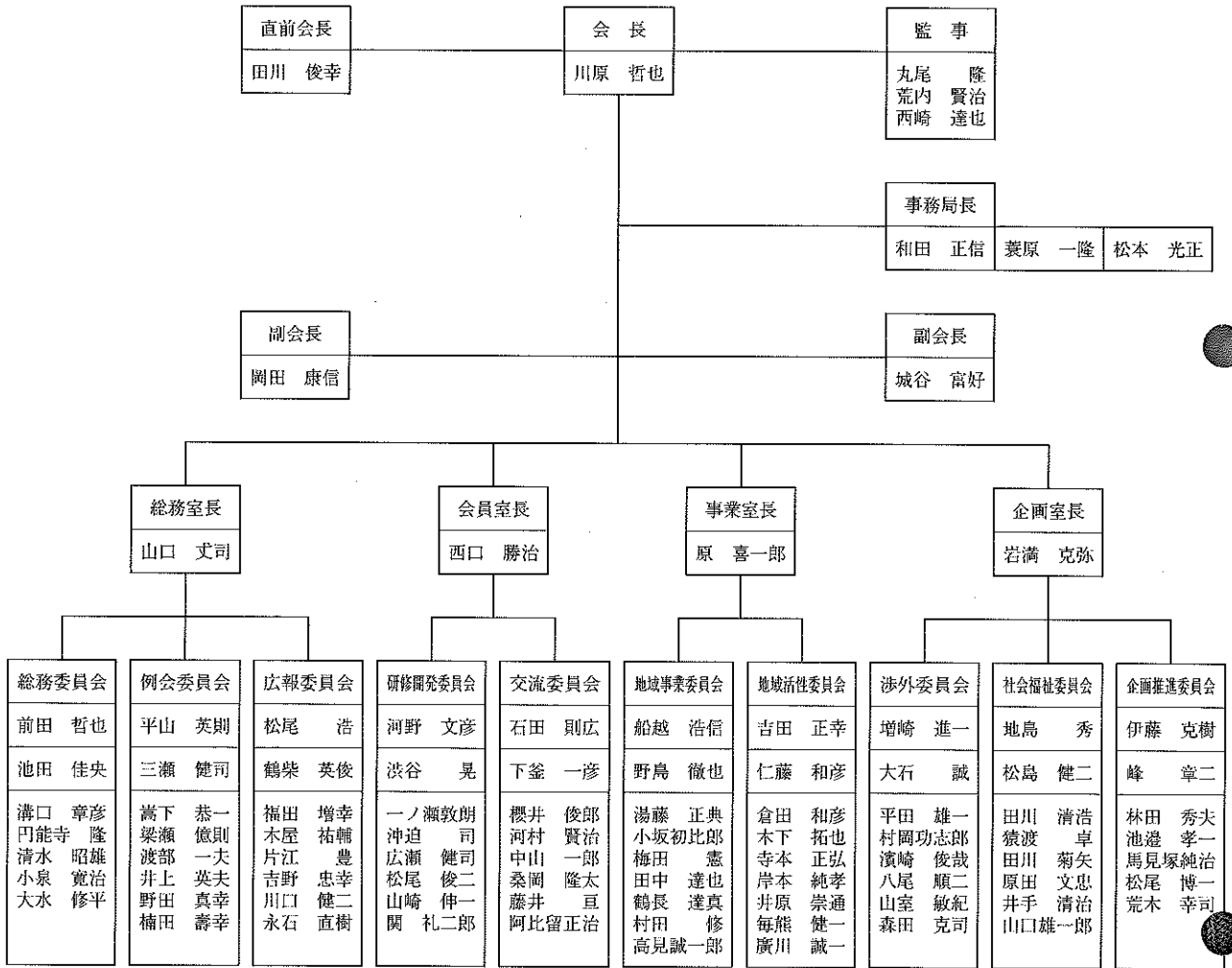
—最後に言いたいことはなかね？

峰「皆が参加しやすいように土日を選び、各委員会の打ち上げにも使えるようにと考えました。二次会のセッティングもお任せ下さい。骨休めも兼ねて多数の参加をお待ちしています。」

—またまた最後に一言。

峰「時間に遅れる場合は研修委員会メンバーに連絡して下さい。高速バス等の交通機関を段取りしていますので、マイカーでの参加はご遠慮下さい。」

平成9年度 (社)長崎青年協会組織図



▶ 諸規則改正委員会からのお知らせ ◀

懸案でありました諸規則の一分改正につきまして、諸規則改定委員会からの改正案が1月16日の理事會に於て審議され、満場一致により承認、決議されました。

これを受け次年度のスタートである4月1日より正式に施行される運びとなりました。ほぼ4ヶ月をかけた慎重審議で、担当された総務委員会を始め、諸規則改定委員会のメンバーの方々、大変お疲れ様でした。

新入会員配属決定

- | | | |
|----------|-------|---------|
| 森田 克司 君 | 1/6付 | 広報委員会 |
| 阿比留 正治 君 | 1/16付 | 地域開発委員会 |
| 関 礼二郎 君 | 1/16付 | 例会委員会 |

第44回新春市民駅伝大会

日時：平成9年1月5日(日) 場所：松山陸上競技場とその周辺

成績：一般の部完走111チーム中	『NYA』	70位	1時間25分7秒
	『NYA-YOUNG』	96位	1時間30分0秒
	『留学生と市民の集いチーム』	107位	1時間33分32秒

荒れ模様の天気で、だれもが駅伝大会は中止だろうと思うような朝。ラジオから聞こえてきたのは大会開催の案内でした。競技場についても小雨交じりの状況で、メンバーが揃うのかどうか心配しましたが、念願の2チーム参加が叶うだけのメンバーが集ってくれました。でも私以上に嬉しかったのは、留学生に来てもらえた馬見塚企画委員長だったと思います。

さてレースは陸上競技場のグラウンドが使えないため、競技場外周にコースが変更されました。この為に選手のすぐ近くで声援を送る事が出来、選手・応援が一体となって大会を楽しめました。なお、「NYA」チームの70位は、過去最高の成績です。選手の皆さんは、寒さとコース延長できついレースだったと思います。本当にお疲れ様でした。

大会終了後に現地で行った打ち上げ会では、次回大会に向けての話も出るくらいに盛り上がりを見せました。そして、来年以降は馬見塚新キャプテンが引き受けてくれることになりました。

最後に、当日応援いただいた会員の皆さん、本当に有難うございました。また、留学生の皆さん、楽しんでいただけましたか。事業よりもっと身近に皆さんたちと交流できたことは、私たちにとっても素晴らしい体験となりました。

群雄の声 = OB列伝 =

勝本博文OB



私が、青年協会に入会した頃の昭和50年代前半の協会は、とにかく個性の強い人間同志の集団であり、己々が一国一城の主である様な、先輩達がほとんどで、俗に言う体育会系の関係であった様に、記憶しております。

幸福なことに私自身もその協会の体質に、なぜか心意気を、感じておりましたので、何事にも積極的に協会活動に、参加しておりました。ですから仕事と協会の両立という面では非常に、困難な部分もありましたが、協会にそれだけ魅力を感じている分だけ、時として仕事より協会活動を優先する事が多かった様な気がしております。一週間ほとんど協会活動の延長だと勝手に思い込み、夜の銅座を仲間と徘徊し、仕事が早朝から始まるのに、30分だけ仮眠をとってそのまま、仕事に入る事が何度となくありました。「俺は体力的に若いんだ」と言う気持ちから、疲れもあまり感じずむしろ協会の仲間と酒を飲んで親睦を計る、毎日が充実して楽しかった様な気がしていました。それでも酒の失敗談を上げると、自分でも情けなくなる程多くて、酒の席とは言え良く喧嘩もしましたし、博打もやって家族に迷惑をかけた様でした。家庭はほとんど母子家庭で、女房は毎日心配と心労で泣いて、おりました。今、考えると良く離婚される事も、なく酒乱になる事もなく今日迄、生きてこられたものだし、己の運の強さに、感謝しております。しかしながら協会を卒業して11年、現在、私の回りをながめて見ると、その当時の多くの協会の仲間が、仕事や酒やゴルフにと、今も深い結び付きで続いております。

そしてこれからの自分の人生においても、その仲間が最高の財産になる様な、気がして大事にしております。去年の秋その仲間の一人である石長先輩が亡くなられました。当時の協会の思い出が次から次に浮かんで来て、ものすごく悲しくて、会葬の時、私の横にいた、協会の多くの仲間が、声を上げて泣き、其の涙を見た時、青年協会とは、本当に大きな存在なんだと、しみじみ感じました。私は今、他の団体にも所属しておりますが、なぜか、そう言う運命共同体を感じる、友人知人を、努力してもつくる事が出来ません。自分の企業の発展、成長は、企業人としての努力でこれからもやっているとありますがしかし青年協会で、時代と共につちかって来た交わりの中で、自然と心の中に生まれた友情は、決してこれから努力をしてつくっていけないものではないのです。

そこに青年協会の深い価値と存在があると、思っています。又それ以上のものを協会に求めてもいけないし、協会はそれ以上のものでもないと思っています。

新入会員紹介



吉田 浩文君

生年月日：S39. 9.11

血液型：A型

勤務先：野母商船株

自己PR：一生懸命頑張ります。



潘 賢剛君

生年月日：S44. 3.17

血液型：B型

勤務先：中華風居酒屋Koukaen

自己PR：常に向上心を忘れない
ように心がけています。

翔ばたけ 同好会!!

NYA同好会

●ゴルフ同好会

幹事 倉田和彦君
河野文彦君

田川杯開催を3月中旬頃にOB交じえてプレーを行います。日程・場所については、往復はがきにてご案内いたします。多数の参加をお願いします。

●麻雀同好会

名誉会長 田中潤介君
幹事 城谷富好君

3月中に同好会を行います。詳細についてはご案内を事前に差し上げます。多数参加OK!!

祝 ご結婚おめでとう

♡新郎/木屋 祐輔君

♡新婦/雅さん(旧姓 浜口)

日時：1月19日(日) 於：ホテルニュー長崎



OLYMPIC YEAR

平衡(バランス)感覚について

『滑りもの』の祭典!!といっても頭髪や受験の話ではなく、長野冬季オリンピックの事である。ウィンタースポーツには、気弱な人が多い九州では興味も沸かない人が多いと思うが、1998年2月7日からその幕は切って落とされる。競技といえばスキー・スケート・ホッケー…。スノーボードも新しく参入する。束ねて『滑りもの』である。バランス感覚もよくぞそこまで重力に反した格好でスベリまくるのである。

もう一つのオリンピックの事を御存知だろうか。パラリンピックである。同じ場所、同じフィールドで見方によっては、はるかに感動的で、ドラマチックでスポーツの原点、コミュニケーションがある。3月5日から開催される。不自由を克服し、並みの健常者など足下にも及ばない感動が、あの有森選手が、そこにはたくさんいるのだ。しかし、そのパラリンピックが開かれることについての情報は皆無である。報道・情報のあり方、それこそ、バランス感覚に欠けている。

青年協会活動の中にも、また会員の行動の中に、バランスに欠けている事はないだろうか? 向き・不向きで事を片付けしないで、全体の平衡(バランス)感覚を考える今日・この頃である。

広報委 石田